



ビルマの日本兵 毎日新聞社

## 4万5610柱のみたまをふるさとへ

ミャンマーには今なお4万5610柱もの旧日本軍関係者のご遺骨が未調査のまま眠っています。

これらのご遺骨の帰国は遺族の悲願です。

そしてみ霊を祖國へ、故郷へとお迎えすることは、私たち日本人の責務です。

私たちはミャンマーで眠るご遺骨の帰国を実現するための運動をしています。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動

お問合せ ■運動事務局 横浜市港北区篠原町 2777 観音寺内  
●045-431-1434(観音寺) ●03-3751-0220(安詳寺) ●03-3451-7434(常林寺)  
●メール: mb.goikotu@gmail.com

協賛 曹洞宗

後援 真言律宗 平和を祈る智山協会

協力 Terra Net — テラ・ネット —

[詳細はこちら⇒](#)

ミャンマー 遺骨

検索 

# ミャンマー/ビルマ ご遺骨帰国運動

# ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動 趣意

戦後70年が過ぎた今も、戦場に散った旧日本軍の方々の多数のご遺骨が眠っておられます。とりわけミャンマー/ビルマの少数民族の地域には、厚生労働省の推測によると4万5千有余のご遺骨が帰国の日を待っています。時間の経過とともに、遺骨の保存状況は変化(風化)しており、ご遺骨の調査と収集は一刻を争う状況であるといえます。

今、ミャンマー/ビルマは民主化と和平が進展し、ご遺骨の調査も少しずつ進展を見せており、ミャンマー政府の理解のもと、日本国政府も収集に向けた動きを始めました。まさにミャンマー/ビルマにおけるご遺骨は帰国の機縁を迎えつつあると言えるでしょう。私たちは、祖国のために命を落とした同胞のご遺骨を迎えて供養をすべく、ここに広く国民の皆様のご理解とご協力をお願いする次第であります。

ミャンマー/ビルマの民主化の進展を受け、我が国においても経済投資の機運が高まっていますが、私どもの取り組みも、必ず日本人とミャンマー/ビルマの人々との深い友情と信頼の醸成に寄与するものと確信します。何卒、物心両面からなる多大なるご支援とご協力をお願いいたします。

合掌

\* \* \* \* \*

## 呼びかけ人 (50音順)

私たちは全国の皆さまに本運動への参加を呼びかけます

上田紀行	東京工業大学大学院 教授
江川辰三	曹洞宗 大本山総持寺 貫首
大矢實圓	真言律宗 管長
加藤圓住	時宗法主
加瀬英明	外交評論家
古河良皓	立正大学学園理事長 目黒常円寺住職
坂中英徳	元法務省東京入国管理局長
櫻井よしこ	ジャーナリスト
蕭錦文	台湾ビルマ戦友会
田中恆清	石清水八幡宮 宮司
野口 健	アルピニスト
野田一夫	(財)日本総合研究所 会長
福山諦法	曹洞宗 大本山永平寺 貫首
松本 洋	元国際文化会館顧問
無着成恭	泉福寺 前任職
村上和雄	筑波大学 名誉教授
安田喜憲	東北大学大学院 教授
山折哲雄	宗教学者
渡辺利夫	拓殖大学 総長

## ご寄付のお願い

現地ご遺骨調査のためのご寄付をお願いします。

ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動は、教派・宗派を超えた日本の宗教者と、運動の趣旨に賛同する国内外のボランティア、さらには現地少数民族のボランティアによって運営されています。広大なミャンマーの少数民族支配地域の調査にかかる費用が不足しております。み霊のために皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

### ①郵便振替の場合

口座加入者名:ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動  
郵便振替 : 00250-3-109203

### ②他行からの場合

〇二九(ゼロニキュウ)店(029)  
当座 0109203

ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動

※振替時の「受領証」を以って領収書とさせていただきます。

# ミャンマー/ビルマご遺骨帰国運動

●お問合せ 事務局 横浜市港北区篠原町 2777 観音寺内

●045-431-1434(観音寺) ●03-3751-0220(安詳寺) ●03-3451-7434(常林寺)

<http://mbr-rtj.net/>